公益社団法人　石川県言語聴覚士会

貸借対照表

2025年3月31日現在

（単位:円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,088,925	2,215,287	△ 126,362
流動資産合計	2,088,925	2,215,287	△ 126,362
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	2,300,000	2,300,000	0
基本財産合計	2,300,000	2,300,000	0
(2)特定資産			
キャリアアップ支援制度積立資産	1,680,000	1,800,000	△ 120,000
特定資産合計	1,680,000	1,800,000	△ 120,000
(3)その他固定資産			
什器備品	269,500	404,250	△ 134,750
その他固定資産合計	269,500	404,250	△ 134,750
固定資産合計	4,249,500	4,504,250	△ 254,750
資産合計	6,338,425	6,719,537	△ 381,112
Ⅱ　負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
Ⅲ　正味財産の部			
一般正味財産	6,338,425	6,719,537	△ 381,112
(うち基本財産への充当額)	(2,300,000)	(2,300,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(1,680,000)	(1,800,000)	(△120,000)
正味財産の部合計	6,338,425	6,719,537	△ 381,112
負債及び正味財産合計	6,338,425	6,719,537	△ 381,112

公益社団法人　石川県言語聴覚士会

正味財産増減計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
経常増減の部			
(1)経常収益			
受取入会金	10,000	7,000	3,000
受取会費			
正会員受取会費	725,000	800,000	△ 75,000
賛助会員受取会費	263,350	307,635	△ 44,285
事業収益			
研修事業収入	156,604	134,000	22,604
失語症者向け意思疎通支援者養成事業受託費	1,341,083	957,844	383,239
受取補助金等			
地域活動支援補助金	50,000	50,000	0
民間補助金収入	10,000	0	10,000
受取寄付金			
受取寄付金	424,895	335,651	89,244
雑収益			
受取利息	2,391	297	2,094
経常収益計	2,983,323	2,592,427	390,896
(2)経常費用			
事業費			
福利厚生費	6,505	8,777	△ 2,272
会議費	85,414	40,872	44,542
旅費交通費	240,692	226,069	14,623
研修会参加費	43,000	45,000	△ 2,000
通信運搬費	295,191	221,740	73,451
消耗品費	114,705	350,263	△ 235,558
印刷製本費	614,064	350,137	263,927
諸謝金	1,208,104	994,047	214,057
支払助成金	140,000	273,334	△ 133,334
雑費	12,500	21,520	△ 9,020
保険料	15,110	18,310	△ 3,200
会場費	131,050	87,700	43,350
支払手数料	22,739	17,805	4,934
減価償却費	134,750	134,750	0
管理費			
会議費	56,461	33,078	23,383
旅費交通費	95,120	46,880	48,240
通信運搬費	28,070	21,892	6,178
消耗品費	15,115	21,125	△ 6,010
支払手数料	103,380	106,160	△ 2,780
選挙関連費	2,465	0	2,465
会場費	0	20,820	△ 20,820
福利厚生費	0	4,400	△ 4,400
慶弔費	0	14,110	△ 14,110
経常費用計	3,364,435	3,058,789	305,646
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 381,112	△ 466,362	85,250
当期経常増減額	△ 381,112	△ 466,362	85,250
当期一般正味財産増減額	△ 381,112	△ 466,362	85,250
一般正味財産期首残高	6,719,537	7,185,899	△ 466,362
一般正味財産期末残高	6,338,425	6,719,537	△ 381,112
Ⅱ正味財産期末残高	6,338,425	6,719,537	△ 381,112

公益社団法人　石川県言語聴覚士会

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記
継続組織の前提に疑義を抱かせる事象または状況はない。

2. 重要な会計方針
財務諸表は、公益法人会計基準（平成20年4月11日　令和2年5月15日改正　内閣府公益認定等委員会）に準拠して作成している。
(1)有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし
(3)固定資産の減価償却の方法
定額法によっている
(4)引当金の計上基準
該当なし
(5)消費税等の会計処理
税込方式

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定額貯金	0	0	0	0
定期預金	2,300,000	0	0	2,300,000
小計	2,300,000	0	0	2,300,000
特定資産				
キャリアアップ支援制度積立資金	1,800,000	0	120,000	1,680,000
小計	1,800,000	0	120,000	1,680,000
合計	4,100,000	0	120,000	3,980,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定額貯金	0	0	0	0
定期預金	2,300,000	0	2,300,000	0
小計	2,300,000	0	2,300,000	0
特定資産				
キャリアアップ支援制度積立資金	1,680,000	0	1,680,000	0
小計	1,680,000	0	1,680,000	0
合計	3,980,000	0	3,980,000	0

5. 担保に供している資産
なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	539,000	269,500	269,500
合計	539,000	269,500	269,500

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
なし

8. 保証債務等の偶発債務
なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
地域活動支援補助金	日本言語聴覚士協会	0	50,000	50,000	0	一般正味財産
民間補助金収入 北陸学術集会協賛金	富山県言語聴覚士会 福井県言語聴覚士会	0	10,000	10,000	0	一般正味財産
合計		0	60,000	60,000	0	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし

13. 重要な後発事象
該当なし

公益社団法人　石川県言語聴覚士会

附属明細書

1．　基本財産及び特定資産の明細

　　財務諸表の注記に記載したため、省略する。

2．　引当金の明細

　　該当なし。

公益社団法人　石川県言語聴覚士会

財産目録

2025年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
（資産の部）			
流動資産			
現金	手元保管		0
預金	普通預金		
	北國銀行野々市支店	運転資金として	2,088,925
流動資産合計			2,088,925
固定資産			
基本財産	定期預金		
	北國銀行野々市支店	公益目的保有財産として管理されている預金	2,300,000
特定資産	定期預金		
キャリアアップ支援制度積立資産	北國銀行野々市支店	特定費用準備資金として管理されている預金	1,680,000
その他固定資産			
什器備品	オージオメーター	公益目的保有財産として管理されている備品	269,500
固定資産合計			4,249,500
資産合計			6,338,425
（負債の部）			
流動負債			0
流動負債合計			0
固定負債			0
固定負債合計			0
負債合計			0
正味財産			6,338,425

公益社団法人　石川県言語聴覚士会

正味財産増減計算書内訳表

2024年4月1日から2025年3月31日まで

（単位：円）

科目	公益目的事業会計	会員間事業会計	法人会計	内部取引消去	合計	備考
	公1	他1				
Ⅰ一般正味財産増減の部						
経常増減の部						
(1)経常収益						
受取入会金	5,000	0	5,000		10,000	新入会員1,000円×10名
受取会費						
正会員受取会費	362,500	0	362,500		725,000	正会員5,000円×145名
賛助会員受取会費	131,675	0	131,675		263,350	賛助団体19団体（A会員50,000円×1団体、B会員30,000円×1団体、C会員10,000円×17団体）、賛助個人会費5,000円×3名 振込手数料含む
事業収益						
研修事業収入	156,604	0	0		156,604	訪問リハ実務者研修会、生涯学習専門講座等
失語症者向け意思疎通支援者養成事業受託費	1,341,083	0	0		1,341,083	R6年度分失語症者向け意思疎通支援者養成事業受託費
受取補助金等						
地域活動支援補助金	50,000	0	0		50,000	日本言語聴覚士協会
民間補助金収入	10,000	0	0		10,000	北陸学術集会協賛金
受取寄付金						
受取寄付金	424,895	0	0		424,895	日本言語聴覚士協会よりR6年能登半島地震義援金
雑収益						
受取利息	0	0	2,391		2,391	北國銀行
経常収益計	2,481,757	0	501,566		2,983,323	
(2)経常費用						
事業費						
福利厚生費	0	6,505	0		6,505	総会親睦会
会議費	85,414	0	0		85,414	各部会議費
旅費交通費	240,692	0	0		240,692	各部会議・講師旅費交通費
研修会参加費	43,000	0	0		43,000	JIMTEFベーシックコース
通信運搬費	295,191	0	0		295,191	年報、ニュースレター発送等
消耗品費	114,705	0	0		114,705	各種研修会等
印刷製本費	614,064	0	0		614,064	各種研修会資料、ニュースレター等
諸謝金	1,208,104	0	0		1,208,104	失語症者向け意思疎通支援者養成事業、生涯学習基礎講座、生涯学習専門講座等
支払助成金	140,000	0	0		140,000	キャリアアップ支援事業、NPO法人和音助成金、石川JRAT活動支援金　等
雑費	12,500	0	0		12,500	言語聴覚の日
保険料	15,110	0	0		15,110	失語症者向け意思疎通支援者養成事業
会場費	131,050	0	0		131,050	言語聴覚の日、石川県言語聴覚学術集会、失語症者向け意思疎通支援者養成事業等
支払手数料	22,739	0	0		22,739	振込手数料
減価償却費	134,750	0	0		134,750	R5年購入オージオメーター
管理費						
会議費	0	0	56,461		56,461	総務・財務部会議、理事会費、県監査
旅費交通費	0	0	95,120		95,120	総務・財務部会議、理事会費、県監査
通信運搬費	0	0	28,070		28,070	総務・財務部、理事会等
消耗品費	0	0	15,115		15,115	総務・財務部等
支払手数料	0	0	103,380		103,380	振込手数料、公認会計士謝礼
選挙関連費	0	0	2,465		2,465	理事選挙費
経常費用計	3,057,319	6,505	300,611		3,364,435	特定費用準備資金より12万円使用
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 575,562	△ 6,505	200,955		△ 381,112	
当期経常増減額	△ 575,562	△ 6,505	200,955		△ 381,112	
当期一般正味財産増減額	△ 575,562	△ 6,505	200,955		△ 381,112	
一般正味財産期首残高	4,299,722	△ 217,280	2,637,095		6,719,537	
一般正味財産期末残高	3,724,160	△ 223,785	2,838,050		6,338,425	
Ⅱ正味財産期末残高	3,724,160	△ 223,785	2,838,050		6,338,425	

監査報告書

公益社団法人　石川県言語聴覚士会
代表理事　徳田　紀子 殿

私たちは、当法人の令和６年度 事業年度（令和６年 ４月 １ 日から令和７ 年 ３月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告します。

1　監査方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席し、会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち貸借対照表、正味財産増減計算書、個別注記表、附属明細書、財産目録を閲覧し、当法人の理事等から、その職務の執行状況等について定期的に報告を受け随時説明を求めました。

2　監査結果

（1）　事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
（2）　会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
（3）　計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び財産の状況等を正しく示しているものと認めます。
（4）　理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

3　追記情報

以上

令和 ７ 年 ４ 月 21 日

監事　杉本 奈那子　印

監事　勝木 進　印